

# さあ、手話で話してみましょ！



ユウタとサキは、東京都内の小学校に通う5年生。二人は同じクラスの友達です。ある日、ユウタの大好きな、いとこのマリコさんが京都から遊びに来ました。

マリコさんは聴覚障害者ちょうかくしょうがいしゃで、ふだんのコミュニケーション方法は手話や筆談です。ユウタとサキも、手話を覚えて東京案内をしようがんばっています。

次のページからは、おもてなしをするときにも使えるいろいろな手話を紹介します。ユウタたちといっしょに、かんたんなことばから話してみましょ。

## サキ

ユウタの同級生。  
スイミングスクールに通っています。

## マリコ

ユウタのいとこで、  
京都に住む大学2年生。

## ユウタ

たいてうく  
台東区に住む小学5年生。  
サッカーが大好き。

# あいさつのことば

ユウタとサキは、マリコさんとの待ち合わせ場所に行きました。サキは、少し緊張しています。

はじめまして

こんにちは

よろしく  
お願いします



## こんにちは

昼



あいさつ



「昼」+「あいさつ」で表します。「昼」片手の人さし指と中指を立て、人さし指のつけ根をおでこの中央に当てます。「あいさつ」両手の人さし指の腹を向かい合うように立て、おたがいがおじぎをするように曲げます。

## はじめまして

初めて

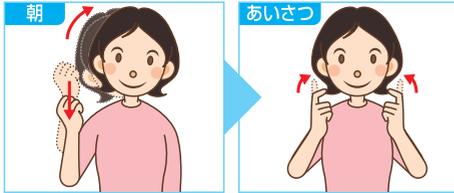


会う



「初めて」+「会う」で表します。「初めて」手の甲にもう一方の手のひらを重ね、上げながら、人さし指以外と親指の先をくっつけます。「会う」人さし指を立てて指の腹を向かい合わせ、同時に近づけます。

## おはよう



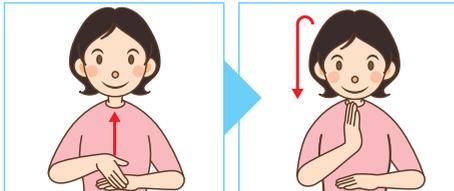
「朝」+「あいさつ」で表します。「朝」片手のこぶしを“まくら”のようにして頭をかたむけ、頭を起こすと同時にその手(まくら)を下げます。

## こんばんは



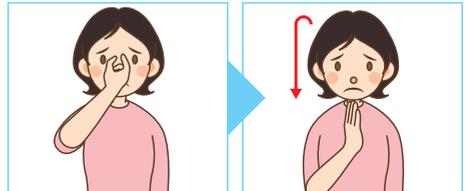
「夜」+「あいさつ」で表します。「夜」手のひらを前に向けて両手を顔の横に置き、顔の前で交差させます。目の前が見えないという表現で、“晩、夜、暗い”を表します。

## ありがとう



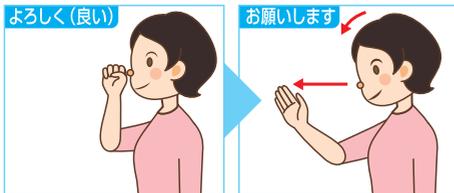
①手の甲の上にもう一方の手を垂直にのせ、その手だけを上げます。②頭はおじぎをするように軽く下げます。

## ごめんなさい



①親指と人さし指で「みけん」をつまむようにします。②手を開き、指をそろえて上から下へ、軽く下ろしながら頭を下げます。

## よろしくお願いします



「よろしく(良い)」+「お願いします」で表します。「よろしく」片手のこぶしの親指側を鼻にあてます。「お願いします」少し頭を下げ、顔の正面でその手を開きながら少し前に出します。

「こんにちは」は  
12時を表しているんだよ



# 自己紹介

サキは、マリコさんと会うのは初めてです。  
手話でいっしょうけんめい自己紹介をしました。

わたしは  
小学5年生です。



## わたしの名前は○○といいます

わたし



名前



○○  
せい  
(姓または名前)

といいます



「わたし」片手の人差し指で自分の胸を指します。  
「名前」片手のひらを前に向け、もう一方の手の親指をあてます。  
「といいます」片手の人さし指を立て、口元から前へ出します。

ゆびもじ  
「指文字」(p.32~)で  
自分の名前を表してみましょう。

## わたしは小学5年生です

わたし



小



5



「小」片手の人さし指を立て、もう一方の手の人さし指と中指ではさみます。“小”の字を表しています。  
「5」片手でこぶしを作り、親指だけを横にのばします。

## わたしは京都に住んでいます。

わたし



京都



場所



住む



「京都」両手の人さし指を下に、親指を横にのばして胸の前に置き、まっすぐおろします。これが太陽のしずむ方向、“西”を表します。これを2回繰り返すと「京都」の手話になります。「場所」片手でボールをつかむような形を作り、そっと前方下に置きます。「住む」両手の人さし指を上<sup>しょうたい</sup>に、親指を横にのばして、胸の前で1回転させます。1日の太陽の動きから、“生活する”という状態を表します。

## 中学校

中



学校



「中」片手の親指と人さし指を横にのばし、立てたもう一方の手の人さし指をあてて「中」の字を作ります。「学校」は、両手のひらを手前に向けなめに立ててならべ置きます。本を読む姿からきています。

## 高校



片手の人さし指と中指を横に向け、おでこにそって横へ引きます。高校生の帽子の2本線を表します。

学年や地名を入れかえて、いろいろな自己紹介をしてみよう！

